

今年度最後の私の話は、「4月からの1年をどう生活していくか」についてです。

日本において、大きく色々なことが変化するのは年末年始ではなく、3月と4月です。「一年の計は元旦にあり」ではなく、「一年の計は4月1日にあり」だと思います。

この1年間を振り返ってみると、皆さんそれぞれに色々なことがあったと思います。もちろん学校のことだけではなく、家庭でのこと、友人のこと、人それぞれ様々だったろうと思います。年度末のこの時に、少しゆっくりリラックスして振り返ってみましょう。

そして、4月からの生活をより良いものにしていくために、自分はどうしようか考えてください。ここで大事なのは、必ずしも「より良い」＝「楽しい」ではないということです。むしろ大変なことの方が多いものです。

例えば、進路希望の実現に向けた受験勉強。楽しくはないかも知れませんが、悔いなく来年の春を迎えるためには避けて通れないものです。今日は、私の後に進路指導主事の田中先生にお話ししてもらいますので、詳しいことはお任せしましょう。

例えば、今、警察の方がお話くださった交通安全のこと。自分の身を守るのも、他人に迷惑を掛けないのも、皆が共通のルールを守って、マナーを大切に、初めて出来ることです。共通のルールを守ること、マナーを大切に行動することは、時に楽しさを損なうかも知れない。でも、安全で安心できる社会を築くためには必要なことです。「赤信号、みんなで渡れば怖くない。」確かに怖くないかも知れませんが、それによって一方で迷惑を被る人がいるのです。イヤホンをしながらの自転車運転も、バスの乗車マナーもそうです。

例えば、皆さんの身だしなみのこと。2月下旬から、皆さんが身だしなみを整えるよう、先生方が注意することにしました。「西高らしくない」「何で今さら」「自分の勝手じゃん」「みんなやってるのに」。色々な声が聞こえて来ます。

これも、一言で言えば「ルールを守りましょう」ということです。ルールを守るなんて「西高らしくない」ですか？ 今からでもルールを守ろうとするのはおかしいですか？ ルールを守らないことは「自分の勝手」ですか？

登下校時に制服を着ていることで「私は大宮西高校の生徒です」と周囲に示しておいて、ミニスカートやメイクによって「大宮西高校の生徒はルールを守りません」とアピールすることも「自分の勝手」でしょうか？ 他の西高生にとって迷惑とはなりませんか？

仮にルールを守らず迷惑を掛ける人が大多数で、ルールを守って迷惑を被る人が少数であっても、だからと言って迷惑を掛けても良いことにはなりませんよね。あなた一人が勝手な行動をして、あなた自身が他人から非難されるならそれでも良いかも知れませんが、あなたという個人が特定できないために、広く「大宮西高生はルールを守らない」と見られるのは、ルールを守る西高生にとって迷惑ではありませんか？

自分が考える「より良い生活」を送るために、他人に迷惑を掛ける可能性があるならば、その部分は我慢する、自制することは、より良い社会を作る上で、絶対に必要なことです。それが「自律」、自らを律する、自分を自分でコントロールするという事です。

「4月からの1年をどう生きていくか」明日からの春休み16日間で、色々と考えてみたり、普段できないことをどんどん試したりして、新年度スタートへの助走にしてください。そして、その中には是非「自律」の視点を入れてもらいたいと願っています。